

正誤表

【訂正箇所】

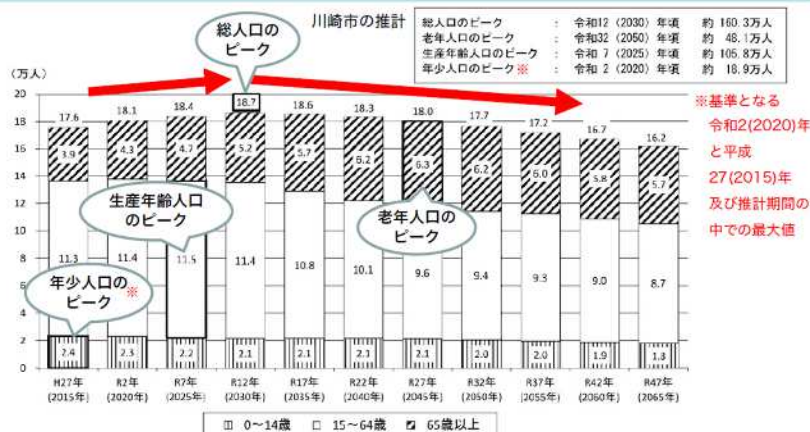
36 ページ目「麻生区の将来人口推計結果」

【訂正内容】

- 令和 4 (2022) 年 2 月に公表した「川崎市総合計画 第 3 期実施計画の策定に向けた将来人口推計 (更新版)」のデータを用いるべきところ、誤って令和 3 (2021) 年 4 月に公表した「川崎市総合計画 第 3 期実施計画の策定に向けた将来人口推計」のデータを用いていたため、令和 4 (2022) 年 2 月に公表した上記データへの訂正を行うものです。
- 主な訂正箇所としては、以下のとおりです。
 - ・川崎市の推計 総人口、老年人口、生産年齢人口、年少人口の数値を訂正
 - ・麻生区の人口 生産年齢人口のピークが令和 7 (2025) 年度から令和 2 (2020) 年度に変わり、市全体と比較してピークが早いことを記載
- その他、グラフ中の麻生区の総人口、老年人口、生産年齢人口、年少人口の数値を訂正しています。

(誤)

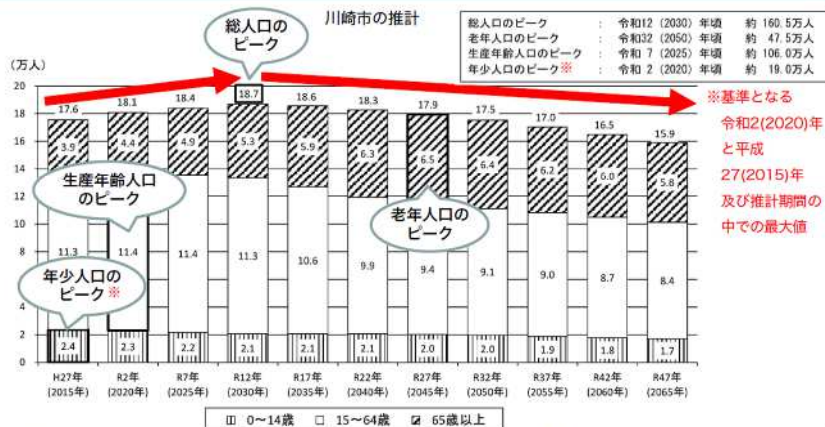
麻生区の人口は令和 12 (2030) 年頃の約 18.7 万人をピークに、その後は減少過程への移行が想定されています。市全体と比較して、老年人口のピークが早いのが特徴です。



資料：令和 4 (2022) 年 2 月川崎市総合計画第 3 期実施計画の策定に向けた将来人口推計 (更新版)

(正)

麻生区の人口は令和 12 (2030) 年頃の約 18.7 万人をピークに、その後は減少過程への移行が想定されています。市全体と比較して、老年人口及び生産年齢人口のピークが早いのが特徴です。



資料：令和 4 (2022) 年 2 月川崎市総合計画第 3 期実施計画の策定に向けた将来人口推計 (更新版)